

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合いとして現状では、施設の周りに住宅が少ない環境にあり、以前、付き合いがあった方との交流や外に散歩に行った際に挨拶を交わす程度となっている。	散歩時に地域の方と挨拶を交わすだけでなく、その地域の自治会への入会を行い、地域の一員として繋がりや交流の機会を増やしていきたい。	・地域の自治会への入会 ・地域の方々にグループホームの理解を得られるように積極的な自治会の参加や認知症などの研修会の開催	3ヶ月
2	4	現在はサービスの向上のため運営管理委員会が行われているが、民生委員、自治会長、包括支援センター職員、市担当者の参加する運営推進委員会の開催が開かれていない。	地域密着型のサービスであるホームの運営について、広く地域住民や地域関係者との交流に努めホームの理解や情報発信、意見を聞く機会を作るように努めたい。	・地域の自治会へ参加し、グループホームの理解を得て、自治会長に運営推進委員会への参加を呼びかける ・行政センター職員、地域包括支援センター職員、民生委員と相談し、理解を求め参加を呼びかける	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。